



「組織力の強化や事業の充実に取り組み、地位向上に向け一歩ずつ前に進んでいく」抱負を語るのは、新たに(公社)日本測量協会沖縄支部の支部長に就任した松川竹丸氏。

沖縄支部では技術力向上の要望や時代に則した講習会を開催したい」と話し、また、測量機器の検定について県内で実施できるようにになり、検定期間の短縮につながったとし、「今後は更なる利便性向上に向け、年に複数回の検定が県内でできるよう、測量技術センターへ要請していきたい」と述べた。



(公社)日本測量協会沖縄支部支部長
まつかわ たけまる
松川 竹丸氏

組織力強化と事業の充実図る

一方、若手技術者の不足が業界の課題とし「測量は設計・工事において必要不可欠な業務で、社会貢献度も高いが、専門に学べる学校が少なく、若年層に測量の魅力が伝わっていない」と指摘。「沖縄支部では測量の日実行委員として小学校出前講座を行い、測量の魅力を発信している。今後も内容を充実させていきたい」と展望を語った。

1970年生まれの52歳。浦添市出身。趣味はゴルフ。